

大学名 大阪大学

第72号 特集テーマ「データ人材の育成」

表題 高度かつ広範囲を網羅した情報・数理教育を実現

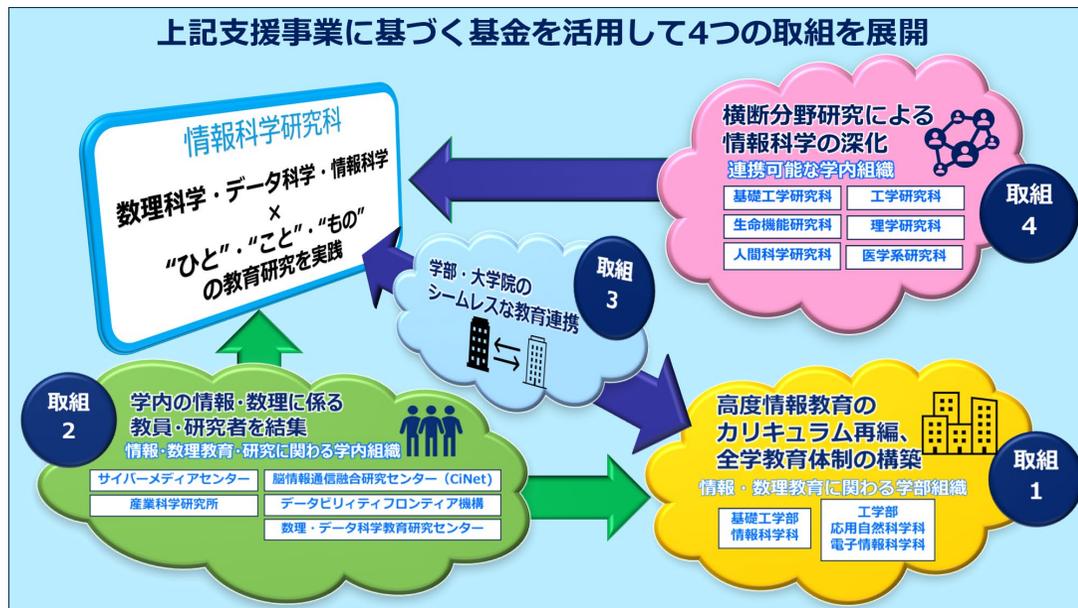
▶ 「高度情報教育プログラム」の設置、高度情報専門人材の育成をさらに強化

大阪大学では、強みである情報分野での研究力を活かして、学内における卓越した情報系の教員・研究者らのリソースを結集し、学部から大学院までのシームレスで高度な情報・数理教育を提供するための体制を確立します。



強化する協力講座の教員等が提供する人工知能、ビッグデータ、IoTデバイスの最先端技術を深く学ぶための科目を新設により、令和7年度新入生から基礎工学部・工学部の情報教育の高度化するとともに、「情報学×○○学」のコンセプトのもと履修モデルを作成し、情報学を中心とした広範囲にわたる分野横断型の教育を展開します。（取組②）

令和5年度「大学・高専機能強化支援事業（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）」採択



▶ 全学部で学べる「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」

大阪大学では、文系・理系を問わず数理・データサイエンス・AIを実社会データを活用して実践的に学習できるよう「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」として、リテラシーレベルと応用基礎レベルの二つの教育プログラムを開設しています。

数理・DS・AIリテラシー教育プログラム

デジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付けるプログラムです。

2023年度には、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベルプラス）」にも選定されています。



数理・DS・AI応用基礎教育プログラム

DXが各業界に変化をもたらす中においてデータ・AIの活用を実践するための基礎を獲得することを目指した教育プログラムです。

2022年度には、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）【大学単位】【学部単位】基礎工学部・工学部・法学部・理学部・経済学部・薬学部」に認定され、2023年度には基礎工学部・工学部が独自の工夫、特色を有する教育プログラムとして「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベルプラス）」にも選定されています。

